

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長職務代理者
大分市副市長 久渡 晃 殿

所在地 大分市高城西町2番8号
団体名 ダブルケア大分県
しましまかふえ
代表者氏名 佐藤 智子
電話番号 090-5020-0638
担当者 [REDACTED]
担当者連絡先 [REDACTED]

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|----------------|---|
| 1. 交付決定年月日 | 令和 4年 9月 1日 |
| 交付決定番号 | 協働第 911号 |
| 2. 事業名 | <u>育児と介護の悩み、ダブルケアって？
話そう！知ってもらおう！</u> |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | 28,306 円 |
| 4. 補助金の概算交付額 | 0 円 |
| 5. 補助金の精算額 | 28,306 円 |
| 6. 事業の成果 | |

多くの市民の方々に『ダブルケア』を知ってもらえる機会（情報交換会や、イベントなど）を提供でき、尚且つ、当事者の方々が繋がる場所を毎月提供してきたことで、認知度が上がっている。事業の参加人数は、毎年人数を更新し、【ダブルケアや、ケアラー】に関する市民の皆さんの関心が高まっているのを実感する。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)活動目標に関する報告書
(4)その他市長が必要と認める書類



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	ダブルケア大分県 ししまかふえ			
事 業 名	育児と介護の悩み、ダブルケアって？話そう！知ってもらおう！			
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。【】の中は校区となっています。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 大分中央【金池、荷揚、長浜、中島、住吉】</p> <p><input type="checkbox"/> 大分西部【春日、大道、西の台、八幡】</p> <p><input type="checkbox"/> 南大分【豊府、南大分、城南、荏隈】</p> <p><input type="checkbox"/> 滝尾【滝尾】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 城東・原川【津留、東大分、日岡、桃園】</p> <p><input type="checkbox"/> 明野【明野】</p> <p><input type="checkbox"/> 鶴崎【鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添】</p> <p><input type="checkbox"/> 大南【戸次、判田、竹中、吉野】</p> <p><input type="checkbox"/> 植田【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、駕野、賀来】</p> <p><input type="checkbox"/> 大在【大在西、大在】</p> <p><input type="checkbox"/> 坂ノ市【坂ノ市、小佐井、丹生】</p> <p><input type="checkbox"/> 佐賀関【本神崎、木佐上、大志生木、佐賀関、一尺屋】</p> <p><input type="checkbox"/> 野津原【東部、中部、西部、今市】</p> <p><input type="checkbox"/> 市内全域</p>			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月/5日	高城(拠点) " 高城(拠点) " 高城(拠点) " 男女共同参画 男女共同参画 高城(拠点) 高城(拠点) 高城(拠点) 祝祭の広場 男女共同参画 高城(拠点) 男女共同参画 男女共同参画 男女共同参画 高城(拠点)	0 3 4 5 4 4 2 6 4 4 1 7 20 4 3 28 4 10 2	・他イベント出店により活動延期 ・ダブルケアカフェ (ZOOMあり) ・発達かふえ ・ダブルケアカフェ (ウエス) ・発達かふえ ・ダブルケアカフェ ・発達かふえ ・ダブルケアカフェ (ウエス) ・ダブルケアカフェ (ウエス) ・発達かふえ ・ダブルケアカフェ (ウエス) ・ダブルケアカフェ (傾聴セラピストさんとコラボ) ・大分 NPO 博 活動啓発 ・ダブルケアカフェ ・ダブルケアカフェ ・ダブルケア月間参加イベント (パートナーシップ講座) ・ダブルケアカフェ ・うめはるフェスタイベント (介護ウエス啓発イベント) ・ダブルケアカフェ

<p>使用した 広報手段と その効果</p>	<p>使用した広報手段（チラシの作成、ホームページ、パンフレットの作成等）SNSを使用し、（主に、インスタグラム、オフィシャルLINEでの広報）集いの開催告知、研修のご案内、イベントのお知らせなどを行った。</p> <p>今年度行った広報の効果 インスタグラムのフォロワー数は1000人を超え4月、オフィシャルLINEの登録数は92人になった。研修会や、参加イベントなどの出欠確認をこちらからの入り口にしたことで、たくさんの方へのアプローチに繋がり、結果ダブルケアに関心がある方なども増え、1回の投稿で周知できる人数がとも増えた。</p>
<p>事業の成果</p>	<p>地域への効果について（事業を実施した結果、対象地域にどのような効果があらわれたのかを、できるだけ詳細に記入してください。） 参加人数が前年よりも増え、ダブルケア当事者の方達が身近に確実に増えてきていることを実感しています。 今回は、集いの内容に【介護ウエスを作る】という、企画も加えて行きました。（12回のうち4回）大分市内の自治会様、個人様から布の寄付をいただき、集いの参加者の皆さんと一緒にウエスを制作し、そこで作ったウエスは大分市内2箇所の施設、病院へ寄付いたしました。子育てサロンの方からも寄付を集めていただき、【赤ちゃんが使った肌着も、ひと手間加えて高齢者の方々のお世話に役立つ】という事から、子育て世代の方々にも介護を考えていただき、ケアを備える大切さや、介護を他人事ではなく自分ごとに捉えていただくきっかけ作りとしてとても良い。と、好評でした。 ※介護ウエスとは？家で使わなくなった布や、タオルなどをハサミなどで裁断し、手のひらサイズに整えてウエス（使い捨てできる雑巾の事）にします。</p> <p>市民への効果について（市民にとってどのような効果があったか、市民福祉の向上にどうつながったのかを、できるだけ詳細に記入してください。） 当事者の集いの他に、受託事業で研修会を開催するなど大分市内での活動はとも活発に行えました。 去年に引き続き、メディアなどにも取り上げていただき、そのご縁で福祉関係者や、当事者などからSNSを使って連絡をいただけました。 私たち以外の所で色々な発信をしていただき、ダブルケアやケアに対して視点を変えていただけることに気づき、当事者の方へ私たちの活動が届きやすくなった。と感じています。それが、集いの参加人数が増えた事です。 『ダブルケア知らない。』と言われることが多かったのですが、最近では『ダブルケア聞いた事あります。』に変わってきています。 常に、ダブルケアを知っていただく。と言う事を念頭に置いて活動してきましたが、今年1年は【手応えがかなり増えた】と言う感覚です。 多くの市民の方々に知っていただき、ケアラーの皆様の支えになれるよう今後も取り組んでいきたいです。</p>
<p>来年度に 向けた課題</p>	<p>① ダブルケアを知ってもらい活動を広く行う（集い、研修会など） ② 繋ぐシステム（セーフティーネット） ③ 物理的な居場所作り（高城の拠点を活かす） 以上3点を取り組みます。</p> <p>① ダブルケアラーが参加しやすい環境を整えることや（子育て支援拠点の利用なども視野に）知る為の研修会などの企画をし、多くの方に考えていただくきっかけを増やしたい。 ② リアルな情報が届かないダブルケアラーの方々への困ったときの社会資源の繋ぎ役として、発信に取り組む。 ③ 拠点としての活動を増やす。地域でもケアラーの発掘や当事者への気付きを啓発し、地域のケアラーを網羅できるような新しい活動に取り組む。</p>

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称： 育児や介護の悩み、ダブルケアって？話そう！知ってもらおう！

1 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	28,306	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入		
事業収入	11,700	300円×39名=11,700
寄附金収入		
そ の 他	5,747	団体会計より
合 計	45,753	

2 【支 出】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	10,000	講演会謝金 (補助対象 10,000)
旅 費	0	
消 耗 品 費	10,735	事務用品、文具など (補助対象 10,185)
燃 料 費	0	
食 糧 費	0	
印刷製本費	22,338	チラシ制作代、コピー代など (補助対象 13,858)
通信運搬費	1,680	切手代など (補助対象 0)
広 告 料	0	
保 険 料	0	領収書紛失
手数料・委託費	0	
使用料・賃借料	1,000	敷戸コミュニティカフェ大きな樹 使用料キャンセル料 (補助対象 1,000)
原 材 料 費	0	
備品購入費	0	
合 計	45,753	(補助対象 35,043)

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

活動目標報告書

1 自己収益（※）拡大に向けて

(1) 目標としていた自己収益金の総額 円

(2) 今年度の自己収益金の総額 円

(3) 自己収益拡大に向けた具体的な取り組み
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

拠点での活動時に集客がうまくいかず、人数が伸び悩んだ。
(拠点での開催時には、会費を徴収しているのです。)
今後は、協賛していただける企業や団体、個人をどうやって開拓するかチームみんなで考えていく。

記入例：①会員加入の呼び掛けを行った結果、入会者の獲得に成功し、会費収入を増加させることができた。

②協賛企業の呼び掛けをこれまで以上に実施してきたが、景気の流れに左右されることもあり、新規開拓はできなかった。

③来年度も企業への呼び掛けを継続し、企業協賛金の拡大百二に努めていきたい。

など

2 受益対象者を増加させるための取り組み

(1) 目標としていた受益対象者数 人 (延べ人数)

(2) 今年度の受益対象者数 人 (延べ人数)

(3) 受益対象者数の増加に向けた具体的な取り組み
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

関わる人達、情報を収集している方々に多く出会うことが出来、人数は目標達成できた。
来年度も、多くの方々に私たちのダブルケア活動に関わっていただきたい。
※115人の内、39人から会費徴収。(拠点開催時)